

私の趣味数学

すむーずぷりんちゃん 🍷 @mat_der_D

この講演では、twitter 等を通じて余暇に楽しんで取り組んだ数学の問題を紹介する。特に解答の流れや、関連して学んだ事柄について紹介する。具体的には、以下の問題群のうち、一部または全部を扱う予定である。ただし、自然数は 0 を含まない。

問 1 (嘘数学 bot). 次の主張はすべて偽である。それぞれの反例を挙げよ。

- (1) 自然数 a, b, c に対し、 a と b が互いに素であり、 b と c も互いに素ならば、 a と c は互いに素である。
- (2) 任意の無理数 a, b に対し、 a^b は無理数である。
- (3) 各辺の長さが自然数である四面体の体積は必ず無理数となる。

問 2 (黒峰問題). 方程式

$$2^x + 3^y + 5 = z^3$$

を満たす非負整数の組 (x, y, z) をすべて求めよ。

問 3 (クソ問). $\log_e 2$ の値を手計算で評価せよ。

問 4 (問 3 の関連問題). N を自然数とする。 N 個の素数を小さい順に並べたものを $p_1 (= 2), p_2 (= 3), p_3 (= 5), \dots, p_N$ とする。このとき

$$p_k = \prod_{\ell=1}^N \left(\frac{a_\ell + 1}{a_\ell} \right)^{b_{k,\ell}} \quad (k = 1, 2, \dots, N)$$

を満たす自然数の族 $\{a_\ell\}_{\ell \in \{1, \dots, N\}}, \{b_{k,\ell}\}_{k, \ell \in \{1, \dots, N\}}$ は存在するか。

問 5 (学部時代の自作問題). $K = \mathbb{R}, \mathbb{C}$ とする。自然数 n に対し、 K 係数の n 次正方行列全体を $M_n(K)$ とおく。 $M_n(K)$ は行列の和および K の元によるスカラー倍により線形空間となる。

$$\mathcal{X}_n = \{ X \subseteq M_n(K) : \text{部分空間} \mid \forall A \in X \setminus O, A \text{ は正則} \}$$

と定めるとき、 $\max_{X \in \mathcal{X}_n} \dim X$ を求めよ。